

化学療法のプロトコール

【レジメンNo】M-35

申請日	承認日	委員長	印
レジメン登録日 (見直し 2020/4/24)	仮承認日	承認者	印

術後補助 Per+Tra 療法	病名 乳癌	外科	提出医
対象 HER2陽性乳癌(Stage I ~ IIIA) 術後補助化学療法でPer+Tra+化学療法レジメンを前レジメンで行った患者			

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m ² 等)	投与方法 (div, iv, po 等)	投与スケジュール(日)													
			1	5	10	15	20	22	25	30						
パージェタ (ペルツズマブ)	初回840mg/Body	div	○													
	2回目以降 420mg/Body	div								○						
ハーセプチン (トラスツズマブ)	初回8mg/kg	div	○													
	2回目以降6mg/kg	div								○						
投与間隔・休薬期間等: 21日=1コース																
			PerとTraは前治療と合わせて最大18コース(1年間)													

【投与処方例(前投薬など)】

Day1 シクロフェナクNa坐剤12.5~50mg挿肛(パージェタ、ハーセプチン両方もしくはいずれかが初回量の時)

- ① メインキープ【緑】 生理食塩液250mL / div
- ② メイン【赤】 生理食塩水250mL+パージェタ /div (初回量(840mg/body)60分、2回目以降量(420mg/body)30分)
- ③ メイン【白-1】 生理食塩水100mL /div (パージェタ初回量時60分、2回目以降量時30分)

- ④ メイン【白-2】生理食塩水250mL+ハーセプチン /div (初回量(8mg/kg)90分、2回目以降量(6mg/kg)30分)
ハーセプチン投与終了後30分はメインルートキープにつないで様子を見ること。

当院患者治療目的以外は
使用不可